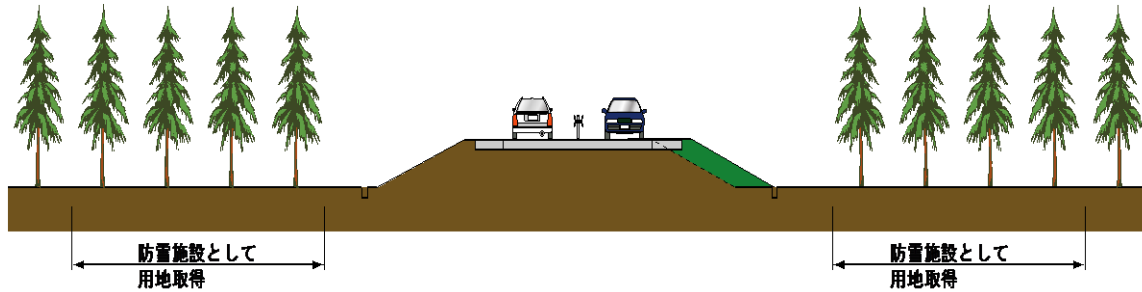


- 天塩防災周辺は、利尻礼文サロベツ国立公園に近接する自然豊かな地域であり、国道沿線に防雪対策で設置される防雪林は、自然環境を保全し多様な生物の生育環境に配慮しています。
- 湿原の地下水位保持を目的に「緩衝帯」を、河川への土砂流出軽減を目的に「沈砂池」を設置しています。
- 豊かな生態系との共生や循環型社会の形成、脱炭素社会や2050年カーボンニュートラル（ゼロカーボン北海道）の実現に向けた取組を推進します。

## 道路

## 天塩防災（一般国道40号）

豊かな自然環境保全



国道40号の防雪林

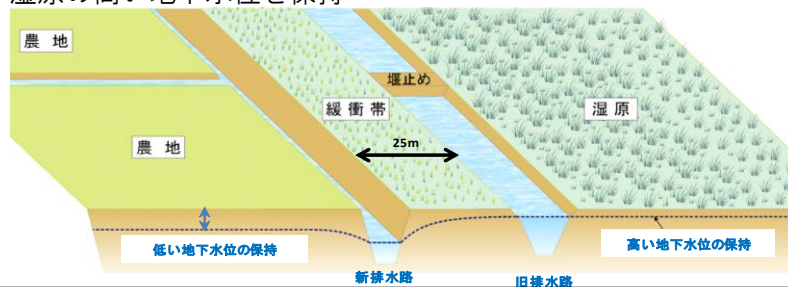
## 農業

## 国営総合農地防災事業（サロベツ地区）

農業と湿原の共生に向けた自然再生事業（R2完了）

### 緩衝帯

- 農地と湿原に適した地下水位の均衡を図るための緩衝帯を設置
- 農地側の新排水路により農地の低い地下水位を保持
- 湿原側の旧排水路は水を数力所でせき止めて池にすることで、湿原の高い地下水位を保持



### 沈砂池

- 土砂流出量を軽減し、湿原や河川に対する負荷を軽減するため、各排水路の下流部に沈砂池を設置
- 堆積土砂は、地域資源として有効利用



## 国家的・広域的な課題

■ 近年、降雨の局地化・集中化・激甚化や異例の降雪が発生し、風水害や土砂災害等が多発しています。今後も気候変動に伴う災害に耐える重要インフラ等の機能維持、激甚化・頻発化する災害等対応を進める必要があります。道北地域は海岸線や山間に集落が形成され、唯一の幹線道路に依存し、地域の生産活動が行われています。安全安心の確保は、国民生活や経済社会の安定を図るための前提条件であり、オホーツク海や日本海沿岸部の防災対策のほか、石狩川、天塩川、留萌川等の治水対策、十勝岳の火山泥流対策、津波や地震、冬期複合災害等への対策、厳冬期避難体制の拡充、冬期交通の安全性の確保、港湾や漁港等における波浪対策等の防災・減災対策、国土強靭化施策を推進し集中的に老朽化対策を実施する必要があります。一方、道北地域は、首都圏の大都市から遠距離にあり、大規模災害発生時において同時に被災する可能性が少ないので、国家的規模の災害時に後方支援等のバックアップ機能を発揮し、我が国全体に貢献することが必要です。

## プロジェクトの概要

道北地域では、近年、特に石狩川や留萌川、天塩川等の洪水被害や、地震・津波による被害、大雨や冬期間の地吹雪等の影響による通行止めが発生しています。今後も気候変動により、災害が更に頻発、激甚化することが懸念されており、洪水・地震・津波・火山対策、土砂災害や冬期複合災害等に備えるハード、ソフト一体となった防災・減災、国土強靭化対策を加速化し、重点的かつ集中的に対策を講じることにより、多様な主体と連携した地域防災力の高い安全・安心な地域づくりを目指します。

## 主な取組

- 石狩川・留萌川及び天塩川の洪水に対する安全性向上
  - ・近年被災した河川における再度災害を防止する対策等の推進
  - ・「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく取組の推進
  - ・水害等から人命と財産を守る河川改修、ダム等の整備促進
  - ・災害時における水防活動や災害復旧のための拠点の整備
  - ・農業用ダムや頭首工改修等による農地の洪水災害の未然防止
  - ・流域のあらゆる関係者が協働して行う「流域治水プロジェクト」の推進
- 地震、津波等に対する安全性向上
  - ・法面対策、耐震補強、豪雨対策、越波対策、予防保全事業等による安全快適な道づくりの推進
  - ・船舶を波浪から守る防波堤などの外郭施設の整備 ・道路の防災、老朽化対策、無電柱化、代替性確保のための道路ネットワーク整備の推進
- 土砂災害に対する安全性向上
  - ・十勝岳の火山泥流対策として、砂防施設の整備促進
  - ・土石流から下流域の安全度を向上させるための砂防事業の推進
- 地吹雪対策などによる冬期交通の安全性等向上
  - ・冬期間の猛烈な地吹雪などによる通行止め解消や交通事故防止のため、効率的な除排雪の実施や、雪崩防止施設、防雪林等の整備
  - ・冬期間における稚内空港の信頼性向上に資する就航率改善対策
- 地域防災力向上の取組推進
  - ・迅速かつ円滑な災害対応に向けた防災関係機関の連携強化
  - ・空知川幾黄地区における水位周知河川等への指定、浸水想定区域図の公表、避難勧告等発令に着目したタイムラインの作成など、住民避難を促すためのソフト対策を推進
  - ・ハザードマップ作成・普及支援や講習会実施等地方公共団体の防災力向上推進
  - ・防災教育・指導者養成支援や防災訓練実施等地域との協働による減災・防災対策の取組
  - ・十勝岳の観測監視体制の充実 ・防災関係機関が連携した災害対策を支援するための防災情報共有化推進
  - ・サハリンプロジェクト関連等の油流出事故に対応し、北海道北部沿岸域における油防除対策機能の検討
  - ・「道の駅」の防災機能強化の推進
- 災害時の支援体制の充実
  - ・現地情報連絡員（リエゾン）、緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）、水士里（みどり）災害派遣隊等の派遣、除雪機械や災害対策用資機材の貸与等、きめ細やかな地域支援やバックアップ体制の強化

## 地域をめざす姿（令和7年の地域の将来像）

■ 豊かな自然環境と調和した、安全・安心な地域づくり

## 連携地域の主な施策の方向（今後5年程度）

- ・地域医療と保健・福祉の充実、少子化対策に向けた取組の推進
- ・感染症に強い地域を目指し、必要な検査及び医療を迅速かつ適切に提供するなど、安全・安心な社会経済活動に向けた取組の推進 ・災害に強いインフラの整備と防災・減災体制の充実・強化
- ・コンパクトなまちづくりや高齢者が暮らしやすい環境づくりの推進
- ・地域を支える多様な人材の育成・確保と移住・定住の促進やワーケーションの推進など関係人口の創出・拡大に向けた取組の推進

## 令和5年度の具体的な施策内容

- 【河川】
  - ・石狩川上流河川改修事業の促進（河床洗掘対策（南永山地区）、忠別川河岸侵食対策（千代田地区）、刃別川堤防整備）
  - ・火山砂防事業（美瑛川堰堤部掘削）の推進
  - ・水系砂防事業（層雲峡地区遊砂土工、白川砂防堰堤）の推進
  - ・天塩川上流河川改修事業の促進（河道掘削及び堤防整備（美深地区、楠地区）
  - ・治水安全度向上のための河川改修（堤防整備、法尻補強、天端保護、樹木伐採、導流堤改築等）（天塩川下流・留萌川）
  - ・水防連絡協議会の開催（天塩川・留萌川） ・減災対策協議会の開催（天塩川・留萌川）
  - ・水防技術講習会の実施（天塩川・留萌川）
- 【道路】
  - ・北海道縦貫自動車道（士別剣淵～名寄） ・国道39号比布大橋架替 ・国道40号音威子府バイパス
  - ・旭川十勝道路（富良野北道路）
  - ・北海道縦貫自動車道（中川～天塩）概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）
  - ・旭川十勝道路（上富良野～中富良野）概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）
  - ・国道232号小平防災 ・国道40号天塩防災 ・国道232号高砂橋架替 ・国道239号霧立防災
  - ・国道238号浜猿防災 ・国道40号稚内中央電線共同溝 ・国道40号稚内港電線共同溝
  - ・国道238号幌別橋架替 ・国道237号 湯の沢橋架替 ・地方道路防災連絡協議会の開催
- 【港湾】
  - ・港湾物流の効率化及び安全性向上のための防波堤・物揚場・岸壁等の整備（留萌港・増毛港・羽幌港・天塩港・稚内港・枝幸港・鷺泊港・杵形港・香深港）
- 【漁港】
  - ・漁船航行の安全性向上のための防波堤等の整備（遠別漁港・礼文西漁港）
- 【農業】
  - ・国営総合農地防災事業（機能低下が生じた 農業用排水路及び農用地の機能回復）（産土地区・勇知地区・幌延地区）
- 【共通】
  - ・災害時における現地情報連絡員（リエゾン）、緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）、水士里（みどり）災害派遣隊等の派遣、除雪機械や災害対策用資機材の貸与等

## 令和7年度（5年後）の目標

- 【河川】
  - ・石狩川上流河川改修事業の促進（河床洗掘対策（南永山地区）、忠別川河岸侵食対策（千代田地区）、支川の合流点整備（近文地区）（R4完了）） ・火山砂防事業（美瑛川堰堤部掘削）の推進 ・水系砂防事業（層雲峡地区遊砂土工、白川砂防堰堤）の推進
  - ・天塩川上流河川改修事業の促進（河道掘削及び堤防整備（美深地区、楠地区）） ・天塩川下流での河川改修（河道掘削、樹木伐採、築堤、天端保護）の推進 ・留萌川での河川改修（河道掘削、導流堤改築、排水機場耐水化、法尻補強、築堤）の推進
- 【道路】
  - ・国道39号比布大橋架替の推進 ・国道40号音威子府バイパスの推進（R7開通予定） ・国道238号浜猿防災の推進（R4部分開通、R6部分開通予定）
  - ・北海道縦貫自動車道（士別剣淵～名寄）の推進 ・北海道縦貫自動車道（中川～天塩）概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）
  - ・旭川十勝道路（富良野北道路）の推進 ・旭川十勝道路（上富良野～中富良野）概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）
  - ・国道40号天塩防災の推進（R5部分開通予定） ・国道232号高砂橋架替の推進（R5全線開通予定） ・国道239号霧立防災の推進（R4部分開通）
  - ・国道40号稚内中央電線共同溝の推進 ・国道40号稚内港電線共同溝の推進 ・国道238号幌別橋架替の推進 ・国道232号小平防災の推進
- 【港湾】
  - ・港湾物流の効率化及び安全性向上のための防波堤等の整備の推進（留萌港、増毛港、羽幌港、天塩港・稚内港・枝幸港・鷺泊港・杵形港・香深港）
- 【漁港】
  - ・漁船航行の安全性向上のための防波堤等の整備の推進（遠別漁港・抜海漁港（R4完了）・礼文西漁港）
- 【農業】
  - ・国営総合農地防災事業（産土地区・勇知地区・幌延地区）の推進

- 地方港湾及び第4種漁港の港内静穏度向上等により、航路の安全・安心を確保します。
- 地吹雪対策や道路損壊の整備等により、道路の安全な通行の確保を目的とした防災事業を実施します。
- 災害等に備えるハード、ソフト一体となった防災・減災、国土強靱化対策を加速化し、重点的かつ集中的に対策を講じることにより、多様な主体と連携した地域防災力の高い安全・安心な地域づくりを目指します。

港湾・漁港

連携

地域防災力向上のための＜支援メニュー＞

連携

道路

## 地方港湾の整備

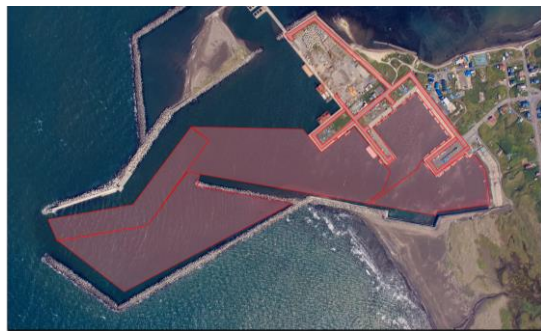
岸壁前面擾乱状況



### 【沓形港・香深港】

防波堤の整備により、耐震強化岸壁やフェリー岸壁の前面の波を静め、生活航路の安全・安心を確保します。

## 第4種漁港の整備



### 【抜海漁港】

漁船の安全な出入港を確保するため、航路・泊地の浚渫を行います。

## 1 防災体制の強化



- 自治体と連携した防災訓練の実施
- 防災意識向上のための講演会等の実施 など

## 2 災害発生時の支援



- TEC-FORCE派遣
- 災害対策用機械による支援 など

## 3 災害に強い地域づくり

- 防災・安全交付金
- 津波防災地域づくり法

## 宗谷地方道路防災連絡協議会

- 道路利用者、道路管理者、防災機関、各種団体が協力して災害の予防・軽減、被害の拡大防止を図ります。



協議会構成員（委員70名）  
稚内開発建設部、宗谷総合振興局、市町村、稚内地方气象台、警察、消防、事業者団体等

## 浜猿防災（一般国道238号）

【地吹雪の状況】



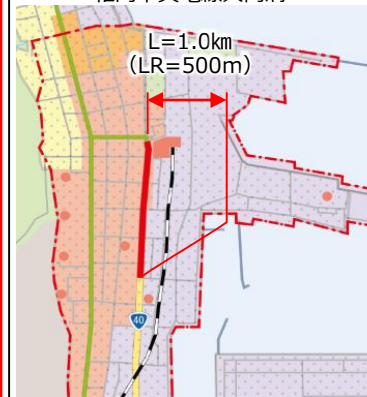
【高波による道路損壊】



国道238号が通行止めになると、稚内市及び近隣市町村への行き来が困難になるため、浜猿防災整備により移動の安全性・確実性向上が期待されます。

## 稚内中央電線共同溝（一般国道40号）

事業区間  
稚内中央電線共同溝



（稚内市中央地区）

無電柱化整備により災害時の電柱倒壊等による交通障害を防ぎ、第1次緊急輸送道路における防災拠点（地域災害拠点・病院等）と交通結節点や観光拠点間の経路確保が期待されます。

## 国家的・広域的な課題

■道北地域は、広大で離島も有しており、医療過疎・医療格差が更に拡大しています。第1次産業を支え、観光資源を提供する生産空間の維持を図り、地域で安心して生活し、生産活動に従事していけるような、医療サービスを受けられる体制を整える必要があります。また、旭川空港や稚内空港、留萌港や稚内港などの交通拠点を整備し、連結することによりインバウンドを含めた観光客の増大、自給率が高く品質の良い農林水産品の輸出や高付加価値化を図る必要があります。同時に災害時の緊急避難ルートを確認するために高規格道路等のミッシングリンクを解消するなど交通ネットワークを早期に整備する必要があり、地域交通の課題に応じた人流・物流システムの構築、片荷の解消に向けた物流の改善、保管倉庫の整備、地方部の交通課題の解決が必要です。JR北海道が厳しい経営状況の下で、列車の減便や駅の廃止を進めており、今後の人々の生活や経済を支える鉄道の維持、地域の公共交通の確保・持続可能性が課題となっています。

■道北地域は、南北に広がっており、生産空間を維持するため、交通ネットワークを強化し、圏域内で必要な医療を受けられる体制を整える必要があります。また、旭川空港や稚内空港、留萌港や稚内港などの交通拠点を整備し、連結することによりインバウンドを含めた観光客の増大、自給率が高く品質の良い農林水産品の輸出や高付加価値化を図る必要があります。同時に災害時の緊急避難ルートを確認するために高規格道路等のミッシングリンクを解消するなど交通ネットワークを早期に整備する必要があり、地域交通の課題に応じた人流・物流システムの構築、片荷の解消に向けた物流の改善、保管倉庫の整備、地方部の交通課題の解決が必要です。JR北海道が厳しい経営状況の下で、列車の減便や駅の廃止を進めており、今後の人々の生活や経済を支える鉄道の維持、地域の公共交通の確保・持続可能性が課題となっています。

## 地域をめざす姿（令和7年の地域の将来像）

- 生活や産業を支える交通・情報ネットワークの形成

## 連携地域の主な施策の方向（今後5年程度）

- ・地域の生活と産業を支える交通ネットワークの維持・確保及び充実、高度情報通信網の整備

## プロジェクトの概要

広域分散型社会を形成する道北地域は、南北に広がっており、高規格道路等のミッシングリンクを解消するなど高次医療を始めとする高次都市機能が集中する旭川と他の地域とのアクセス機能を強化します。また、地域の多様な主体が、隣接する道央地域を始めとする内外の諸地域と交流し、多様な連携・協働を推進するために必要な交通ネットワークの整備を図ります。ポストコロナを見据え、地域産業の更なる育成や工場建設・企業立地の促進など地域のポテンシャルを十分発揮させるため、基盤整備を含めた物流機能の強化を推進します。

## 主な取組

- 交通ネットワークの強化
  - ・旭川と他の地域とのアクセス強化を図るため、高規格道路を始めとする基幹的なネットワークの整備を推進します。
  - ・道央地域と連絡する高速交通ネットワークの整備を推進します。
  - ・多様な連携を推進するため、交流拠点である港湾や空港の整備を推進します。
- 物流ネットワークの強化
  - ・地域の産業や生活を支えるため、港湾の物流機能の強化、効率化を推進します。
  - ・港湾、空港や物流拠点・生産拠点と高規格道路とのアクセスを強化します。
  - ・物流システム構築に向けた取組を推進します（名寄周辺モデル地域）。
- 広域分散型社会に対応した地域交通の形成
  - ・渋滞解消に向けた道路整備など都心部へのアクセスの改善を推進します。
  - ・救急医療機関へのアクセス時間を短縮する道路整備を推進します。

## 令和5年度の具体的な施策内容

## 【道路】

- ・北海道縦貫自動車道（士別剣淵～名寄）・旭川十勝道路（富良野北道路）
- ・北海道縦貫自動車道（中川～天塩）概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）
- ・旭川十勝道路（上富良野～中富良野）概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）
- ・国道40号音威子府バイパス ・国道452号五稜道路
- ・国道40号天塩防災 ・国道232号小平防災 ・国道232号高砂橋架替
- ・国道239号霧立防災 ・国道238号浜猿防災 ・国道238号幌別橋架替
- ・国道40号稚内中央電線共同溝 ・国道40号稚内港電線共同溝
- ・「道の駅」を活用した物流効率化の取組

## 【港湾】

- ・港湾物流の効率化及び安全性向上のための防波堤・物揚場・岸壁等の整備（留萌港・増毛港・天塩港）
- ・水産物流の効率化のための小型船だまりの整備（羽幌港）
- ・港湾物流の円滑化、港内静穏度の確保等、港湾の効率的な利用を図るための物揚場、岸壁、防波堤等の整備（宗谷港、枝幸港、鷺泊港、杓形港、香深港）

## 令和7年度（5年後）の目標

## 【道路】

- ・北海道縦貫自動車道（士別剣淵～名寄）の推進 ・旭川十勝道路（富良野北道路）の推進
- ・北海道縦貫自動車道（中川～天塩）概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）
- ・旭川十勝道路（上富良野～中富良野）概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）
- ・国道40号音威子府バイパスの推進（R7開通予定） ・国道452号五稜道路の推進
- ・国道40号天塩防災の推進（R5部分開通予定） ・国道232号小平防災の推進
- ・国道232号高砂橋架替の推進（R5全線開通予定） ・国道239号霧立防災の推進（R4部分開通）
- ・国道238号浜猿防災の推進（R4部分開通、R6部分開通予定） ・国道238号幌別橋架替の推進
- ・国道40号稚内中央電線共同溝の推進 ・国道40号稚内港電線共同溝の推進
- ・「道の駅」を活用した物流効率化の取組の推進

## 【港湾】

- ・港湾物流の効率化及び安全性向上のための防波堤等の整備の推進（留萌港、増毛港、天塩港）
- ・小型船だまり整備の推進（羽幌港）
- ・港湾物流の円滑化、港内静穏度の確保等、港湾の効率的な利用を図るための物揚場、岸壁、防波堤等の整備の推進（宗谷港、枝幸港、鷺泊港、杓形港、香深港）

## 【空港】

- ・空港施設の改良・更新の完了（R4完了）（稚内空港）



# **<地域重点プロジェクト> プロジェクト本体(国)**



## 道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

### 地域重点プロジェクト

#### [食関連プロジェクト]

##### 《地域のめざす姿》

地域特性を活かした産業振興

##### ■連携地域の主な施策の方向

- 基幹産業である農林水産業における生産基盤の強化と安定供給、より効率的で高品質な生産の推進
- 地域産業における多様な担い手と人材が活躍できる環境づくり
- 地域の特色ある農林水産物のブランド力の強化や6次産業化など産業間連携の展開、国内外への販路拡大
- 産学官金の連携による産業の創出・育成
- 地域資源を活かした企業立地の促進
- ロシア極東との経済・文化交流の推進
- 建設産業の経営力強化などの促進

推進主体	プロジェクト	主な取組	実施主体	主な基盤整備
国	<b>上川の農産物供給力向上プロジェクト</b> ( 上川地域は水稲や野菜類を主体に多様な作物が栽培され、全国的に流通しています。しかし、上川地域の農業経営は、ほ場の区画が比較的小さいことや泥炭地に代表される排水不良、水利施設の老朽化により生産         )	<b>○ 農産物の生産性向上</b> ・GPS 自動走行システム等、ICT 技術を活用した大型農作業機械の導入するスマート農業を推進することにより、生産コストの低減、高品質生産、担い手への農地の利用集積を促進します。 ・土壌改良と排水不良を改善し、農地の有効活用のための汎用化、土地生産性の向上、農業生産額の拡大を図ります。	国、道	(国 R4 までに完了) ○農業 ・国営総合農地防災事業(空知川地区) (H28 完了) ・国営総合農地防災事業(とうま地区) (H29 完了) ・国営造成土地改良施設整備事業(山部(二期)地区) (R1 完了) ・国営かんがい排水事業(ふらの地区) (R2 完了) ・国営農地再編整備事業(富良野盆地地区) (R2 完了) ・国営農地再編整備事業(上士別地区) (R3 完了)

	<p>性が低く、更に担い手不足問題などにより安定的なものとはなっていません。このことから、ほ場の大区画化と併せ農地利用集積や水利施設のストックマネジメント、イノベーションの活用等によって農業経営の安定化と生産性の向上を図り、米や野菜等食料供給力の向上、産地加工を推進し、持続可能な力強い農業の実現を目指します。</p> <p>■推進エリア 道北連携地域（上川）</p> <p>■関連する振興局主体プロジェクト</p> <p>○上川の地域産業を支える担い手育成・確保プロジェクト</p> <p>○上川地域の強みを活かした農林業振興プロジェクト</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹的な農業水利施設の戦略的な保全管理を進め、施設の長寿命化やライフサイクルコスト低減を図ります。</li> <li>・ほ場の大区画化や水路のパイプライン化、地下水位制御システム等の技術を導入し、作業効率の向上や水管理の省力化を通じて、維持管理労力の低減につなげます。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・国営かんがい排水事業（当麻永山用水地区）（R4 完了）</li> <li>・国営施設機能保全事業（風連地区）（R4 完了）</li> </ul> <p>○道路</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旭川十勝道路（富良野道路）の開通（H30 完了）</li> </ul>
		<p>○ 農産物・食品輸送の効率化推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スピーディーな物流を実現させ、農産物の産地加工を促進する高速交通ネットワーク整備の推進</li> <li>・安全・確実に農産物を供給するための道路整備の推進</li> <li>・物流システム構築に向けた取組の推進（名寄周辺モデル地域）</li> </ul>	<p>国、道、市町村</p>	<p>（国 R5以降施行）</p> <p>○農業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国営かんがい排水事業（共栄近文二期地区、幌加内地区）の推進</li> <li>・直轄明許排水事業（風連多寄地区）の推進</li> <li>・国営緊急農地再編整備事業（北野地区、愛別地区、大雪東川第一地区、旭東東神楽地区、大雪東川第二地区、旭東地区）の推進</li> <li>・国営施設応急対策事業（てしおがわ剣和地区、鳥沼宇文地区）の推進</li> </ul> <p>○道路</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道縦貫自動車道（士別剣淵～名寄）の推進</li> <li>・旭川十勝道路（富良野北道路）の推進</li> <li>・国道40号音威子府バイパスの推進（R7 開通予定）</li> <li>・北海道縦貫自動車道（中川～天塩）概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるため</li> </ul>

				<p>の調査)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旭川十勝道路(上富良野～中富良野) 概略ルート・構造の検討(計画段階評価を進めるための調査)</li> <li>・「道の駅」を活用した物流効率化の取組の推進(市町村等)</li> <li>・旭川地域産業活性化基本計画</li> <li>・地元農産物の消費拡大、食育・地産地消推進</li> <li>・経営改善支援の強化等による農業後継者育成確保</li> <li>・物流機能を高めるアクセス道路の整備</li> <li>・第2次名寄市農業・農村振興計画</li> <li>・上富良野町農業振興計画</li> </ul>
--	--	--	--	---

推進主体	プロジェクト	主な取組	実施主体	主な基盤整備
国	<p><b>留萌・宗谷の農業・水産供給力向上プロジェクト</b></p> <p>人口減少による後継者や担い手不足が一層顕在化する中、我が国の食料安全保障及び地域の主要産業である農林水産業や食関連産業を営む「生産空間」の維持発展に向けて、広大な土地を活かした農業と多種多様で恵まれた水産資源を活かし、さらにロボット、AI、IoT等の活用によるイノベーションを加速させ、良好な営農条件を備えた農地</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>農業用水の確保、水産資源生産力の向上、ポストコロナを見据えた産業振興を促進する物流ネットワークの強化等を図ることにより、高品質で安全・安心な食料供給力の強化を目指します。</li> </ul> <p>■推進エリア 道北連携地域（留萌・宗谷）</p>	<p>○ 農産物の安定供給の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>泥炭土に起因する地盤沈下の進行による湛水被害の解消等により、安全・安心な牛乳や畜産物の安定供給に向け、省力化や低コスト化を図ります。</li> <li>農地の大区画化及び排水不良等の解消により、良好な営農条件を備えた農地の確保と農作業効率の向上を目指すとともに、農地の集積集団化や営農の組織化、先端技術を活用したスマート農業の導入により、地域ぐるみで収益性を向上させる取組を促進します。</li> <li>老朽化が進行する農業水利施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を図るため、農業水利施設の戦略的な保全管理を推進します。</li> <li>集中豪雨の増加や大規模災害の発生等、災害リスクの高まりに対応するため、農業水利施設の耐震化や「流域治水」の考え方に基づき事前防災対策（流域治水プロジェクトの推進）等を推進します。</li> </ul> <p>○ 水産物の品質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>衛生管理対策や流通機能の高度化・効率化に資する施設の整備を進め、安全・安心な水産物の安定供給及び輸出促進を図ります。</li> <li>離島漁港等の整備を推進し、離島水産業の振興により地域活性化を図ります。</li> <li>海からの強風を遮る防風施設を整備し、荷揚げの安全性向上</li> </ul>	<p>国</p> <p>国</p> <p>国</p> <p>国、道、市町村、土地改良区</p> <p>国、市町村、民間</p>	<p>（国 R4までに完了）</p> <p>○農業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国営造成土地改良施設整備事業（更岸地区）の完了（R1完了）</li> <li>国営施設応急対策事業（苫前地区）の完了（R2完了）</li> <li>国営総合農地防災事業（サロベツ地区）（R2完了）（ポロ沼地区）（R3完了）</li> </ul> <p>○港湾</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>防波堤（H30完了）（宗谷港）</li> <li>防波堤整備事業（H30完了）（枝幸港）</li> <li>水産物流の効率化のための小型船だまり整備の推進（R3完了）（増毛港）</li> <li>農水産物輸出促進のための屋根付き岸壁の整備（R3完了）（増毛港）</li> </ul> <p>○漁港</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水深3.5m泊地及び駐車場（改良）（R2完了）（遠別漁港）</li> <li>西外護岸（改良）及び水深4.0m岸壁（補修）（R2完了）（苫前漁港）</li> <li>防風柵（H29完成）（礼文西漁港）</li> <li>船揚場及び岸壁（H28完了）、道路及び護岸・防波堤の整備（H30完了）（仙法志漁港）</li> <li>船揚場（改良）（R3完了）（苫前漁港）</li> <li>防波堤の整備（R4完了）（抜海漁港）</li> </ul> <p>○道路</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国道232号耐震補強（築別橋開通）（H28完了）</li> <li>深川・留萌自動車道の開通（R2完了）</li> <li>国道239号霧立防災の推進（霧立峠トンネル区間 R4部分開通）</li> </ul>

	<p>■関連する振興局主体プロジェクト</p> <p>○るもいの豊かな地域資源活用プロジェクト</p> <p>○るもい地域を支える多様な人材の育成・確保プロジェクト</p> <p>○活力ある宗谷の1次産業推進プロジェクト</p> <p>○ロシア極東との交流推進プロジェクト</p> <p>○地域の多様な人材が未来を創る「宗谷LIFE」プロジェクト</p>	<p>と水産物の品質向上を図ります。</p> <p>・産学官連携による留萌管内のナマコ資源活性化の取組を進めます（ナマコ資源活性化プラットフォーム）。</p>		<p>（国 R5以降施行）</p> <p>○農業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国営総合農地防災事業（産土地区）の推進</li> <li>・国営総合農地防災事業（勇知地区・幌延地区）の推進</li> <li>・国営農地再編整備事業（東宗谷地区（R6完了予定））の推進</li> <li>・農業用基幹水利施設の長寿命化のための機能診断</li> </ul>
		<p>○ 物流ネットワークの充実</p> <p>・安定及び定時性が確保された輸送により、高鮮度の食材提供を図るため、高規格道路等のアクセスの強化、物流拠点である港湾、空港の機能強化と、これらを結ぶ広域的な物流ネットワークの整備を推進します。</p>	<p>国、市町村、民間</p>	<p>○港湾</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水産物流の効率化のための小型船だまり整備の推進（羽幌港、宗谷港）</li> <li>・農水産物輸出促進のための屋根付き岸壁の整備（枝幸港）</li> <li>・港湾物流の効率化及び安全性向上のための防波堤等の整備の推進（留萌港、増毛港、天塩港、稚内港、枝幸港、鴛泊港、杓形港、香深港）</li> </ul> <p>○漁港</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岸壁（衛生管理型）の整備推進（東浦漁港）</li> <li>・防波堤、岸壁の整備推進（礼文西漁港）</li> <li>・防波堤、岸壁等の長寿命化対策のための補修工事の推進（東浦漁港・抜海漁港・礼文西漁港・仙法志漁港）</li> <li>・漁港内での稚ナマコ中間育成の実用化に向けた調査の実施（苫前漁港）</li> </ul> <p>○道路</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国道40号天塩防災の推進（R5部分開通予定）</li> <li>・国道232号小平防災の推進</li> <li>・国道232号高砂橋架替の推進（R5全線開通予定）</li> <li>・国道239号霧立防災の推進</li> <li>・国道238号浜猿防災の推進（R4部分開通、R6部分開通予定）</li> <li>・国道238号幌別橋架替の推進</li> </ul>

				<p>(民間)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・牛乳工場生産能力向上の推進（豊富町）</li></ul>
--	--	--	--	---